



日本臨床発達心理士会 九州・沖縄支部 ニューズレター (2022.3)

春色のにぎやかな季節、支部会員の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスのパンデミックが宣言され 2 年が経過しても終息が見通せない中、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、ロシア国内では言論が統制される事態となっています。グローバル社会で暮らす私たちの日々に物質的にも精神的にも暗い影を落とし始めています。一人一人が大切にされ、人とつながっていく社会をより確かなものになりたいと強く思います。

さて、今号では、今年度の資格更新研修会の報告、次年度の活動計画についてお知らせいたします。支部総会・春季研修は 5 月 8 日（日）に予定しています。皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

News 1 資格更新研修会の報告

1. 支部主催資格更新研修会

(春季研修)

対象者理解のためのアセスメント：その構造と実際

日 時：2021 年 6 月 26 日（土）10：30 ～ 16：00（休憩 1 時間）

会 場：Zoom による WEB 開催

講 師：大川 一郎 氏（筑波大学）

研修要旨：対象者（子ども～高齢者）の理解のためのアセスメントの構造と実際について、「1 部 心理検査でわかること・その作り方：知的能力を中心にして」「2 部 知能検査の実際：田中ビネー知能検査」「3 部 対象者理解のためのアセスメントのポイント；仮説検証的事例検討（理解と対応）の進め」という 3 部構成で実践事例の紹介も交えながら研修を行った。

本研修を受講することによって、①心理検査の持つ意味と限界、②知能検査の成り立ちと標準化の過程、③田中ビネー知能検査の実際、④子どもから認知症の方も含めた高齢者までの対象者理解と対応のためのアセスメントのポイントについて、理解を深めることができた。

取得ポイント：1.5 ポイント 参加費 1,500 円 研修参加者：49 名（申込 52 名）

(秋季研修)

CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) プログラムのスキルの紹介と実践方法

日 時：2021 年 10 月 17 日（日）13：00 ～ 16：00

会 場：Zoom による WEB 開催

講 師：木村 一絵 氏（九州大学）

研修要旨：CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) は、子どもとよりよい関係を築く時に大切な養育のスキルを体験的に学ぶことができる、トラウマインフォームドな視点から生まれたペアレンティングプログラムです。対象は、2 歳～18 歳の子どもにかか

わる大人（専門職や養育者）です。

今回の研修では、前半：主に子どもとよりよい関係を築く際に大切にしたい3つの P>とく減らしたい3つの K>のスキル、戦略的な無視のスキル、反対のよい行動のスキルについて習得し、後半：子どもがよりいうことを聞きやすくなるための効果的な指示の出し方について学んだ。

取得ポイント：1.0ポイント 参加費 1,000円 研修参加者：37名（申込48名）

2. 共催資格更新研修会、事例検討会

例年共催する団体が実会場での開催を見合わせ、WEB開催では支部会員を識別して参加の確認ができないため共催による研修会は企画しませんでした。

3. 事例検討会

事例検討会は個人情報扱うため、少人数の実会場で、地域の支部会員が顔を合わせ協議する計画でした。年度の後半に予定しましたが、新型コロナの変異株による感染再拡大もあり感染予防の観点から開催を見送りました。

News 2 2022年度活動計画について

次年度重点目標を「支部内各地域での事例検討会の開催により会員個々のアセスメント力の向上と地域ネットワークの構築」と決めました。

以下に現在計画中の活動についてお知らせいたします。

1) 支部総会

◎定期総会：審議事項 2021年度活動報告、2022年度活動計画案、支部役員改選

※新型コロナ感染症拡大防止のため、実会場とZoomのハイブリッド開催

開催日 2022年5月8日（日）11：00～12：00

総会案内は支部会員へ一斉メール、案内のURLに各自アクセスし、

支部研修会と合わせて出欠確認、欠席の場合は議決委任

2) 資格更新研修会

◎春季研修会：支部主催

開催日 2022年5月8日（日）13：00～16：00

テーマ スクールカウンセラーが出会うヤングケアラーたち

～ヤングケアラーに必要な支援とは？～

講師 大西良氏（筑紫女学園大学人間科学部心理福祉専攻 准教授）

実会場（筑紫女学園大学）とZoom接続のハイブリッド形式

参加費 無料、1ポイント

参加条件 支部総会への出席もしくは委任状提出（事前登録制）

◎事例検討会：支部主催

福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島、宮崎地区で各地区1回開催、計6回

会場に参集し開催 参加者20名程度まで

参加費無料、0.5～1ポイント

※新型コロナ感染症流行状況を見ながら開催可否を判断

◎共催研修会

共催先の開催方法にて会員の参加確認が可能になるまで共催見合わせ

3) 役員会

4月：年度計画・運営の確認

5月：支部総会決議事項確認、春季研修の運営

7月：全国情勢確認、活動報告、年度計画・運営の確認

12月：全国情勢確認、活動報告、事例検討会運営、次年度研修計画

2月：全国情勢確認、活動報告、次年度活動計画・予算案修正

すべて WEB 開催

4) ニュースレター

SOLTI 登録の支部会員メールアドレスに、支部クラウドにニュース記事掲載を案内

News 3 広報担当支部役員・地域研修委員の募集

次年度は支部総会にて役員が改選されます。支部長、幹事、副支部長、研修担当、会計担当、事務局長の従来からの役員に加え「広報担当」役員を新設します。ニュースレターなど支部会員への情報発信に関する企画・運営を担っていただく予定です。立候補を募ります。

事例検討会を担う地域研修委員は、福岡・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島地区 6 名が企画・運営を行っていますが、大分や沖縄地区の委員を募集します。また、事例を発表する会員も募集しています。事例を振り返り多くの会員からコメントを得ることは大きな学びの機会になります。専門職としてワンアップしませんか！

ご興味のある方は支部事務局までお知らせください。積極的にご検討ください。

支部の運営について、ご意見は

九州・沖縄支部事務局 >>> 北九州市立総合療育センター 尾首 雅亮 まで

e-mail : jacdp_ko@outlook.jp